

一般入学試験（医療福祉学専攻）および

国際貢献活動経験者等特別入学試験（医療福祉学専攻）

採点・評価基準	<p>医療福祉学専攻のアドミSSION・ポリシー（AP）に基づき、出願データ評価、小論文評価、面接試験の結果を総合的に評価し、可否を判定する。</p> <p>●評価項目と関連するアドミSSION・ポリシー（AP）</p> <p><u>出願データ評価</u></p> <p>【学業成績】知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価 対応する AP：「科学的知識と技能を学び続ける力」 「問題を解決する力」</p> <p>【研究計画・研究業績】知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価 対応する AP：「科学的知識と技能を学び続ける力」 「問題を解決する力」</p> <p>【業績（研究活動・社会活動・職歴等）】主体性・多様性・協働性を評価 対応する AP：「チームワークとリーダーシップを発揮する力」 「対象者を支援する力」</p> <p><u>小論文評価</u></p> <p>知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性、英語力、博士後期課程へ進学を希望する理由と抱負を評価 対応する AP：「科学的知識と技能を学び続ける力」 「自己実現を達成する力」</p> <p><u>面接試験評価</u></p> <p>知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を評価 対応する AP：「科学的知識と技能を学び続ける力」 「チームワークとリーダーシップを発揮する力」 「対象者を支援する力」 「問題を解決する力」 「自己実現を達成する力」</p>
可否判定基準	<p>出願データ評価、小論文評価、面接試験の合計点上位から順位付けを行い、総合的に判定する。</p> <p>同点者の取り扱い 合格点に達した、同一順位者が複数いる場合は、すべて合格とする。</p>